

保護者の皆様へ～教職員との良好な関係づくりにご協力ください

令和7年11月 苫小牧市教育委員会

- ① 対話の際は、怒鳴るなどの行動は控え、適切な表現・声量でお願いいたします。
- ② 学校ができないこともあることを理解し、過度な要求はお控えください。
- ③ ご相談は定時内にお願いします。また、過度に長時間のご相談はお控えください。
- ④ 先生や子どもを傷つけるSNS投稿・拡散はお慎みください。



本市では、保護者や地域の皆様と教職員との安心・安全なコミュニケーション確保をねらいとして、学校電話への通話録音機能を付帯することを計画しており、現在、一つの中学校区におきまして、試験的に導入しております。

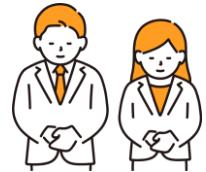


子どものよりよい成長には、見守り、支えるすべての大（教職員、保護者・地域の皆様）が一枚岩となることが求められます。そのためには、対話を通した相互理解、強固な信頼関係と協力体制の構築が不可欠です。

良好な関係づくりは、良質な対話から生まれます。すべては子どもたちのために……。
皆様の温かいご理解とご協力ををお願いいたします。

学校へのご理解・ご協力

いつもありがとうございます
子供たちへのより良い教育のために
さらなる学校へのご協力をお願いします



1

教師を取り巻く環境

いじめなどの課題が増加

■いじめの重大事態の発生件数(小中学校)



子供のスマートフォン、テレビゲームの使用時間が増加

	R3	R6	
小学校	2時間8分	2時間48分	40分増
中学校	3時間2分	3時間44分	42分増

※平日1日あたりの平均
※スマートフォン、テレビゲームの使用時間の合計

厳しい勤務実態



■平均時間外在校等時間は地方公務員の一般行政職の約3倍(R4:月約47時間)

臨時講師等が確保できない

「教師不足」



採用選考試験の倍率は
過去最低 (令和6年に小学校で2.2倍)

▶ 教師が子供にもっと向き合えるように
する必要があります！

2

文部科学省・教育委員会・学校の取組

■働き方改革を進めるための仕組み作り

■教職員定数の改善
■支援スタッフの充実

■教職調整額の引上げ

更に取組を進めていくためには、これらの取組に加え、**地域や保護者の皆様のご協力**が不可欠です！

3

ご協力いただきたいこと

- ✓ コミュニティ・スクールなどを通じ、**学校運営に参画**いただく
- ✓ 学校以外が担うべき業務の**役割分担の見直しへのご協力**
(登下校の見守り、学校ボランティアへの応募など)
- ✓ **学校行事や業務の見直しへのご理解**



※ 教職員とのより良い関係づくりにご配慮ください

⚠ 適切な表現・声量

怒鳴るなどの行動はお控えください

⚠ 過度な要求

学校ができないこともあることをご理解ください

⚠ 適切な時間内の御相談

ご相談は定時内に過度に長時間の御相談はお控えください

⚠ SNSでの拡散

先生や子供を傷つけるSNS投稿はお控えください